

こんにちは 井出せつおです かわら版

日本共産党佐久市議員
発行責任者 井出節夫
2011.7.3 No.82
佐久市臼田 2044-3
Mail:s-ide@nifty.com

脱原発へ6.12の佐久集会

6月12日、佐久ミレニアムパークで脱原発の佐久地区集会が開かれました。東日本大震災から3ヶ月目を記して全国で呼びかけられた集会でした。こどもを背負った若いお母さんもネットで見て参加したようです。時間が経つに連れて参加者も増え、デモ行進の頃には200人近くになりました。写真は佐久市消防団のポンプ操法大会に参加した後、集会に合流した藤岡義英県議とのツーショット



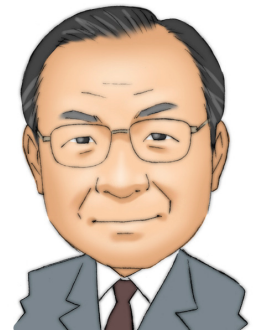
自民党福島県連が脱原発を決定

6月26日の自民党県連大会で「原発を推進しない方針」を決定したのは最初です。この流れが全国に広がることを期待します。

臼田まちづくりワークショップ

6月27日、第6回臼田まちづくりワークショップが開かれました。3つのワーキンググループに分けての討論が始まりました。私は「便利で活力あるまちづくり」グループで、黒澤電気の黒澤宣夫さんが代表です。佐久病院の本院の基本計画にも意見が述べられるようなまちづくり構想を討論しています。お風呂やリハビリセンター、薬草園や民俗資料館、高齢者が買い物しやすい街、自然エネルギーの活用など活発な意見が出始めました。

佐久市議会6月定例会は7月5日に閉会します。ただ今、議会活動に専念しています。住宅リフォームやTPP反対の請願、陳情はどうなるのでしょうか。市民要望を実現するため奮闘しています。6月議会の様子は「議会だより」で報告します。



県地域医療再生計画で要請

県の救急医療体制の強化を図る長野県地域医療再生計画ができ、厚生連の基幹医療センターが盛り込まれました。計画の総事業費は120億円で、そのうち40億円を基幹医療センターに位置付けるよう柳田市長らが県知事に申し入れをしました。厚生連は同センターの建設に際し、80億円の公的支援を求めています。

佐久広域連合でも財政支援の前提として臼田の地域医療センター・本院の機能、整備計画を示すことなど3項目の質問を厚生連に提出し、回答を求めています。

今後の主な日程

- 7月2、3日 原水爆禁止平和行進
- 7月2、3日 栄村支援行動
- 7月5日 6月定例会閉会
- 7月7日 臼田町議員OB会
- 7月16日 震災と原発を考えるつどい

「こんにちは井出節夫です」の『かわら版』を隔週で発行することにしました。ご意見・ご要望はメールかFax 82-3000へ。
<http://homepage1.nifty.com/setsuo-usuda/>
ブログ <http://econetsaku.blog89.fc2.com/>